

図書室だより

平成27年6月
川本南小学校

5月から1年生の貸出も始まり、図書室が活気づいています。今月から図書室の廊下に、「各クラスの貸出冊数」「各クラスの1人平均貸出冊数」「多読賞（10冊以上本を読んだ人）」が掲示してあります。たくさん本を読んでいる成果を、ぜひ見に来てくださいね。



5月にたくさん本を読んだ人

17冊	5-1	大澤 凜紗 さん
15冊	2-1	あらい しゅうか さん
	6-1	飯野 明里 さん
14冊	2-1	うの ももか さん
	6-1	國分 彩加 さん
13冊	5-1	飯野 真緒 さん

5月に一番本を借りてくれたクラスは
2年1組(149冊)です！

7月の貸出スケジュール

7月6～8日

本の整理期間

返却のみ取り扱います。

7月9～16日

夏休みの特別貸出（1人5冊）



毎月23日は家庭読書の日



図書室の貸出冊数も増えて、みなさんが読書を楽しんでいる様子が伝わってきます。図書室の本は学校で読むことが多いかもしれませんが、家庭でも読書を楽しんでいますか？

毎年4月23日が、「子ども読書の日」に定められているのにちなんで、毎月23日を、「家庭読書の日」としたいと思います。

ゲームやテレビの鑑賞と違って、本の内容を共有するのは、意識しないとなかなかできないですね。そこで、まずは家庭で、読書の体験を共有する楽しさを味わってみてください。

方法として、

- ①親が子どもに読み聞かせをする
- ②親子で同じ本を読み、感想を伝え合う
- ③親子で読書タイムを持ち、それぞれ好きな本を読む
- ④子どもが親に読み聞かせをする
- ⑤読んで面白かった本を、家族で紹介しあう

などがあります。

低学年では、「①親が子どもに読み聞かせをする」が多いと思います。子どもが小さいうちしかできないことでもありますので、たくさんしてあげてください。お子さんが大きくなってから、後悔する親御さんも多いですよ。

読書体験の共有という意味では、「②親子で同じ本を読む」がおすすめです。面白かった本の感想を言い合うのは、とても楽しいものです。

ちなみに私は、「④子どもが親に読み聞かせをする」が多かったです。母に読書の習慣がなかったこともあり、夜になると、疲れて半分寝ているような母に、好き勝手に読み聞かせをしていたのも、いい思い出です。

読書の習慣を今からつけるようなら、「⑤読んで面白かった本を、家族で紹介しあう」から始めてみてください。お父さん、お母さんが子どもの時に読んだ本でもいいですし、きょうだいで紹介しあうのも楽しいです。

毎月23日は、テレビやゲームを消して、15分からでもいいです、家庭読書に取り組んでくださいね。